

# 現場で働く職員の力や声を結集することで、 すべての人々に安心を届けられる社会の実現に向けて

千葉県高齢者福祉施設協会（ちば高齢協）は、皆様と共に歩むチーム（協会）です。  
県内施設・事業所の皆様のご入会を、心よりお待ちしております。

## 入会のご案内

### 入会資格

社会福祉法人及び地方公共団体が経営する県内の次の施設・事業所。

特別養護老人ホーム / 養護老人ホーム / 軽費老人ホーム / 短期入所生活介護事業所 / 有料老人ホーム / 認知症対応型共同生活介護事業所 / 小規模多機能型居宅介護事業所

### 入会申込方法

#### Step1 お問い合わせ

入会を希望される施設・事業所は、下記の千葉県高齢者福祉施設協会事務局までご連絡ください。

#### Step2 入会申込書送信

千葉県高齢者福祉施設協会のホームページ内の「入会申込書」に必要事項を入力の上、送信してください。

#### Step3 会員サービスの開始

千葉県高齢者福祉施設協会での手続き後、「入会申込受理通知書」を発送いたします。以降、会員サービスがご利用になれます。

### 会費

施設種別・定員数により異なります。また、併設施設が入会する場合は、会費の特例があります。

入会金 **100,000円** (新規加入法人のみ適用)

年会費 **10,000円 ~ 50,000円**

加算会費 **定員数 × 100円**



## 入会についてのご相談・お問い合わせ

### 一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会

〒260-0026 千葉市中央区千葉港4番3号千葉県社会福祉センター内

TEL: **043-244-6021**

受付時間◎9:00~17:00  
定休日◎土・日曜日、祝祭日

E-mail: [koreikyo@eagle.ocn.ne.jp](mailto:koreikyo@eagle.ocn.ne.jp)

<http://chibaken-koureikyou.or.jp/koreikyo/>

千葉県高齢者福祉施設協会



ご入会に際し、会費などに関する質問やご不明な点、ご不安な点等ございましたら、上記窓口までお気軽にご連絡ください。

# ちば高齢協

## CHIBA KOUREIKYOU

やさしさあふれる質の高いケアを目指します。

## 入会のご案内



一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会

# 誰もが安心した生活を送れる、 より良い社会福祉づくりのために 福祉・介護サービスの質の向上と力の結集

千葉県高齢者福祉施設協会は、  
高齢者福祉及び介護事業の健全な発展と県民の福祉の増進に寄与するために、  
「研修」「情報共有」「ネットワークの構築」「調査研究」「相談支援」等をとおして、  
会員施設やその現場で働く職員を支援しています。

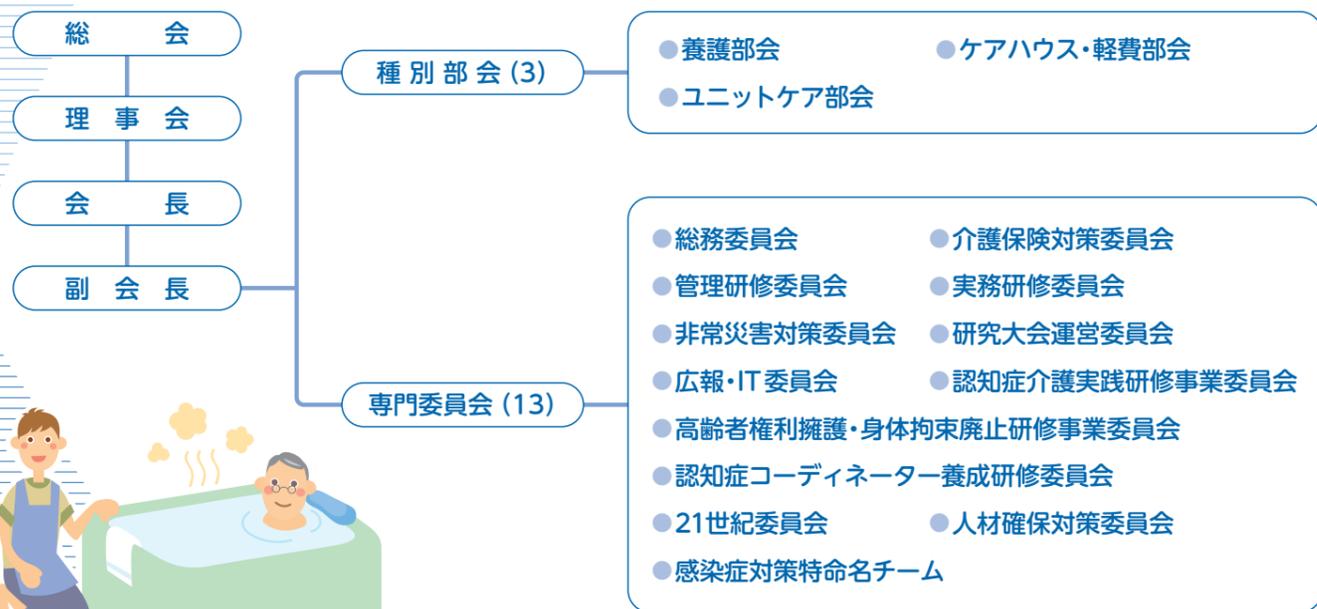


## ちば高齢協の概要

**構成事業所** 県内約400の高齢者福祉施設が加入しています。

特別養護老人ホーム／養護老人ホーム／軽費老人ホーム／短期入所生活介護事業所／有料老人ホーム／  
認知症対応型共同生活介護事業所／小規模多機能型居宅介護事業所

## 組織図



## 沿革

- 昭和7年(1932) 全国養老事業協会千葉県支部として誕生
- 昭和26年(1951) 千葉県老人福祉施設協議会は、千葉県社会福祉協議会の業種別協議会として傘下に入る
- 平成5年(1993) 千葉県高齢者福祉施設協会設立
- 平成12年(2000) 社団法人千葉県高齢者福祉施設協会設立
- 平成25年(2013) 一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会設立

## ちば高齢協の取組み

入会による  
メリット

### 現場を育む

現場の先駆的な取組みや様々なノウハウを共有、介護サービスのスキル向上、最新機器や介護ロボット・ICT機器の導入を推進し、現場のサービス品質の向上に繋がるための研修を開催。  
また、変化を続ける制度等の情報を迅速かつ正確に把握し、法令順守、労働環境の改善が推進できるよう、セミナー等も開催しています。(Webを活用した会議・研修への取組みを進めています。)

### 研修等メニュー(一例)

- 千葉県からの受託事業**  
認知症介護実践・リーダー研修、権利擁護・身体拘束廃止研修、認知症コーディネーター養成研修等の開催
- 高齢協実施研修**  
高齢者福祉研究大会、施設長・事務担当者研修、ユニットリーダー研修、生活相談員研修、介護支援専門員研修、看護職員研修、栄養(給食)職員研修、事務員研修、新規採用職員研修、新任施設長・管理者研修等の開催
- 外国人介護人材受入れ対応、介護報酬改定に伴うセミナー等の開催**



### 繋がり・安心・信頼

会員相互の情報交換を行うことで、施設を超えた人的ネットワークの構築、介護現場の課題集約と政策(県・国)提言・要望を行い、各種課題の解決を目指しています。  
また、全国組織(全国老人福祉施設協議会)への参加が可能となります。

- ▶ 介護フォトコンテストの開催によるイメージアップ、魅力の発信。
- ▶ 永年勤続表彰によるモチベーションアップ。
- ▶ 県内施設の経営実態調査の実施による経営情報分析結果の提供。
- ▶ 自然災害時における共助体制の構築(千葉県・高齢協DWATによる災害福祉支援チームの派遣、災害時における支援物資の提供)。
- ▶ 感染症によるクラスター発生時における各種支援体制の構築(職員の派遣、防護備品の提供)。
- ▶ 県内各ブロック、市町村高齢者福祉施設協会等との連携を強化し、地域との繋がり強化と一体的な福祉・介護事業の地位向上の取組みを推進。
- ▶ 千葉県デイサービスセンター協会(デイ協)、千葉県地域包括支援センター・在宅介護支援センター協会(包在協)と連携することで、施設・通所・地域包括の分野を超えた情報を共有。
- ▶ 3協会(高齢協・デイ協・包在協)が協働して県への提言や要望書を取りまとめて提出。
- ▶ 会員になると、全国老人福祉施設協議会に参加することが可能となります。
- ▶ 更に多くの情報に触れる機会。〈全国老協ホームページ〉<https://www.roushikyo.or.jp/>



価値のある  
情報提供

千葉県への  
要望

県内の  
ネットワーク

災害・感染症  
への対応

人材の育成  
確保・定着

労働環境  
の改善

サービスの  
質の向上